



2023年度

千田一文字幹線・5-1

福山市東町一丁目外5か町地内

自転車通行空間整備工事実施設計書

工
事
概
要

本工事

工事延長 L=508.0m

標準幅員 W=15.0m

車道舗装工 A=3530m²

蓋取替工 N=32枚

路面表示工 N=166箇所

区画線工 一式

附帯工事

下水マンホール蓋版工 N=6箇所

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、福山道路・幹線道路課課 自転車通行空間整備工事（千田一文字幹線・5-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和4年8月 広島県 土木工事共通仕様書，「設計図書（別冊図面，仕様書）」，「福山市建設工事執行規則」，「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類

第2節 地元への周知・地権者への承諾

- 1 受注者は、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- 2 受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。
- 3 地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- 4 手すること。

第3節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第4節 現場代理人の常駐義務

- ・本工事において、現場代理人は常駐しなければならない。
なお、やむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第5節 工事に着手すべき期日について

受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第2章 施工条件

第1節 工程

・関係機関との協議

- | | |
|---------|---------------------|
| ・協議先機関名 | 上下水道局 |
| 協議内容 | 工事に支障となる配水管移設について |
| ・協議先機関名 | 福山ガス(株) |
| 協議内容 | 工事に支障となるガス管移設について |
| ・協議先機関名 | 中国電力(株)，西日本電信電話(株)， |
| 協議内容 | 地下埋設物について |
| ・協議先機関名 | 上下水道局 |
| 協議内容 | 下水管渠・マンホール修繕工事について |

・検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 公害対策

・排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和4年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第3節 安全対策

・交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

・熱中症対策

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、補正が必要となる場合には、監督員へ通知を行わなければならない。

経費の補正については以下の条件によるものとする。

- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。

- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数(WBGT)を用いることを標準とする。
なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間(計測開始日、計測終了予定日)を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率=工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値(%)=真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第5節 建設副産物

- ・建設発生土(搬出)(建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))
 - ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
 - ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
 - ・実施伝票は原本を提出すること。

・ 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊，コンクリート塊等）

- ・ 建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合，「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また，法第12条第2項に基づき，法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は，告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・ 特定建設資材廃棄物は，「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し，適正に処理しなければならない。
- ・ 特定建設資材廃棄物は，広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市，呉市，福山市）が，廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・ 再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は，広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市，呉市，福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から，運搬費と受入費合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って，正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお，工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により，施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・ 搬出先においては，処分状況が確認できるように，写真撮影を行うとともに，数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・ 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または，その内容に疑義が生じた場合は，監督員の指示を受けること。
- ・ 本工事は，法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。
- ・ 本工事区域内において，上下水道局発注の下水管渠修繕やマンホール修繕の工事予定があり，工事調整を図ること。
- ・ 本工事は，舗装切断・路面切削工・表層工については夜間工事を見込んでいる。その他は，昼間工事を予定しており，変更がある場合は，監督員と協議すること。

第2節 現場標示板等について

- 「第20 回世界バラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため，現場標示板等へ大会ロゴの標示について，ご協力をお願いします。
- ・ 使用するロゴは「第20 回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
 - ・ 「第20 回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
 - ・ 使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
 - ・ 大会ロゴの標示については任意事項とし，標示に必要な経費は工事費に計上しない。
 - ・ ロゴ標示期限は2026 年（令和8 年）3 月31 日とする。
(デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。)

第3節 情報共有システムの利用

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- 3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-05.05.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 工種 06 舗装工事 施工地域・工事場所区分 02 市街地(DID補正) 復興補正区分 00 補正なし 週休補正区分 00 補正なし 現場事務所等の貸与区分 00 補正なし ICT補正区分 00 補正なし 冬期補正係数 00 補正なし 緊急工事区分 00 通常工事 0% 前払金支出割合区分 00 補正無し 契約保証区分 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路修繕					Y1G02 レベル1
舗装工	1	式			Y1G0204 レベル2 F=0.5
路面切削工	1	式			Y1G020401 レベル3
路面切削 【施工区分・平均切削深さ】 【段差すりつけ撤去作業の有無】	1	式			Y1G02040101 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	30	m			SPK22040303 00 単第0 -0001 表
路面切削 全面切削6cm以下(4000m2以下) 段差すりつけの撤去作業有り	3,530	m2			SPK22040300 00 単第0 -0002 表
クラック防止シート張	507	m			SPK22040306 00 単第0 -0003 表
舗装用クラック防止材 幅30cm×長15m 引張強度110kN/m	507	m			T2130005 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬(路面切削) 【殻種別】		m3			Y1G02040102レベル4
殻運搬(路面切削) DID区間有り 運搬距離16.5km以下(14.5km超)	176	m3			SPK22040301 00 単第0 -0004 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02040103レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻処分費 夜間単価	414	t			F0000000001 00
舗装打換え工	1	式			Y1G020402 レベル3
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G02040211レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	3,530	m2			SPK22040235 00 単第0 -0005 表
排水構造物工	1	式			Y1G0205 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
場所打水路工					Y1G020507 レベル3
	1	式			
側溝蓋 【蓋種類】					Y1G02050702 レベル4
		枚			
蓋版 蓋版(各種) 40 重量					SDT00017 00
	32	枚			単第0 -0006 表
再利用撤去 蓋版 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下					SDT00019 00
	32	枚			単第0 -0007 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑(ヘビーH3) 厚さ1mm以上3mm未満，幅高500mm以下 長さ1,200mm以下，質量1,000kg以下					T100E005 00
	-0.4	t			
区画線工					Y1G0209 レベル2
	1	式			
区画線工					Y1G020901 レベル3
	1	式			
溶融式区画線 【施工方法区分，規格・仕様区分，厚さ】 【排水性舗装用の有無】					Y1G02090101 レベル4
		m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	420	m			SDT00001 00 単第0 -0008 表
区画線設置(溶融式) ゼブラ_45cm	130	m			SDT00001 00 単第0 -0009 表
矢羽根型路面表示 750×1500 溶融式 ポリアミド樹脂系 普通舗装 10箇所以上	116	箇所			V0005 00 単第0 -0010 表
自転車路面表示 750×2000 溶融式 普通舗装 施工規模 10箇所以上	42	箇所			V0004 00 単第0 -0011 表
バス停路面表示 750×1500 溶融式 普通舗装 1~4箇所	2	箇所			V0006 00 単第0 -0012 表
バス停車帯	2	箇所			V0008 00 単第0 -0013 表
自転車路面表示(溶融式路面表示) 「自転車マーク」 インターロッキング 歩道部 溶融式路面表示材 25枚未満	4	枚			V0010 00 単第0 -0015 表
自転車路面表示(溶融式路面表示) 「車道寄りをゆっくりと」インターロッキン 歩道部 溶融式路面表示材 25枚未満	4	枚			V0011 00 単第0 -0016 表
仮設工	1	式			Y1G0230 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1G023021 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G02302101 レベル4 F=0.5
		人			
交通誘導警備員B 設計労務単価の補正割増し(1.5)	32	人			R0369 00
交通誘導警備員					Y1G02302101 レベル4
		人			
交通誘導警備員B	21	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3 F=0.5
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
建設機械運搬費		台			YZZ04001001レベル4
建設機械の貨物自動車等による運搬 路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付) 片道運搬距離 16.6km 往復運搬	1	回			S1000013 00 単第0 -0017 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費 **					

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
附帯工事					X2000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1 F=0.5
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	6	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0020 表
管路埋戻		式			Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	1	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0022 表
再生クラッシュラン 40~0mm	2	m3			T0247 00

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石材小型車割増					F9000000017 00
	2	m3			
発生土処理					Y1101010103レベル4
		式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	6	m3			単第0 -0024 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 再資源化施設 L=5.8km					F9000000013 00
	6	m3			
マンホール工					Y110102 レベル2
	1	式			
現場打ちマンホール工					Y11010201 レベル3
	1	式			
1号マンホール					Y1101020101レベル4
		箇所			
福山市型鋳鉄製マンホールふた(高機能) T-25(転落防止装置含む) 600mm口環付 合流用					F9000000002 00
	6	枚			

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号床版 1300mm T-14,T-25兼用	6	個			F900000010 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	6	個			TH003100 00
高さ調整部材 調整高 25～75mm 福山市承認型 M16	6	個			F9000000008 00
無収縮モルタル 25kg袋	14	袋			TH003190 00
型枠 無収縮流動性モルタル用	12	回			F9000000016 00
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	6	組			SG1D0044004 00 単第0 -0026 表
ブロック据付工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)	6	個			SG1D0044003 00 単第0 -0027 表
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	18	孔			SPK22040110 00 単第0 -0028 表
既設構造物撤去工	1	式			Y11010609 レベル3

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
既設人孔撤去		箇所			Y1101060903レベル4
ブロック撤去工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)	6	個			VG1D0044003 00 単第0 -0029 表
マンホール切断 マンホール壁厚15cmを超え30cm以下	17	m			SPK22040303 00 単第0 -0030 表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	1	m3			SDT00031 00 単第0 -0031 表
殻運搬処理		m3			Y1101060105レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	2	m3			SPK22040142 00 単第0 -0032 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co塊受入費 再資源化施設	4	t			F9000000015 00
現場発生品運搬		回			Y1101060621レベル4

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2t吊 片道運搬距離5.0km以下(2.0km超)	1	回			SPK22040408 00 単第0 -0033 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ 鉄屑	0.2	t			F9000000020 00
付帯工	1	式			Y110106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y11010601 レベル3
舗装版切断	1	式			Y1101060101 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	55	m			SPK22040303 00 単第0 -0001 表
舗装版破碎(小規模)		m2			Y1101060103 レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	24	m2			SPK22040018 00 単第0 -0034 表

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬処理					Y1101060105レベル4
		m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離11.0km以下(8.0km超)	2	m3			SPK22040142 00 単第0 -0035 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As塊受入費 再資源化施設	6	t			F9000000014 00
舗装復旧工	1	式			Y11010603 レベル3
下層路盤(歩道部)					Y1101060303レベル4
		m2			
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	17	m2			SPK22040227 00 単第0 -0036 表
石材小型車割増	3	m3			F9000000017 00
上層路盤(歩道部)					Y1101060305レベル4
		m2			

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	22	m2			SPK22040229 00 単第0 -0037 表
石材小型車割増	3	m3			F9000000017 00
基層(車道・路肩部)		m2			Y1101060306 レベル4
基層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	29	m2			SPK22040233 00 単第0 -0038 表
舗装仮復旧工	1	式			Y11010604 レベル3
表層(歩道部)		m2			Y1101060409 レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	29	m2			SPK22040238 00 単第0 -0039 表
仮設工	1	式			Y110105 レベル2
交通管理工	1	式			Y11010501 レベル3

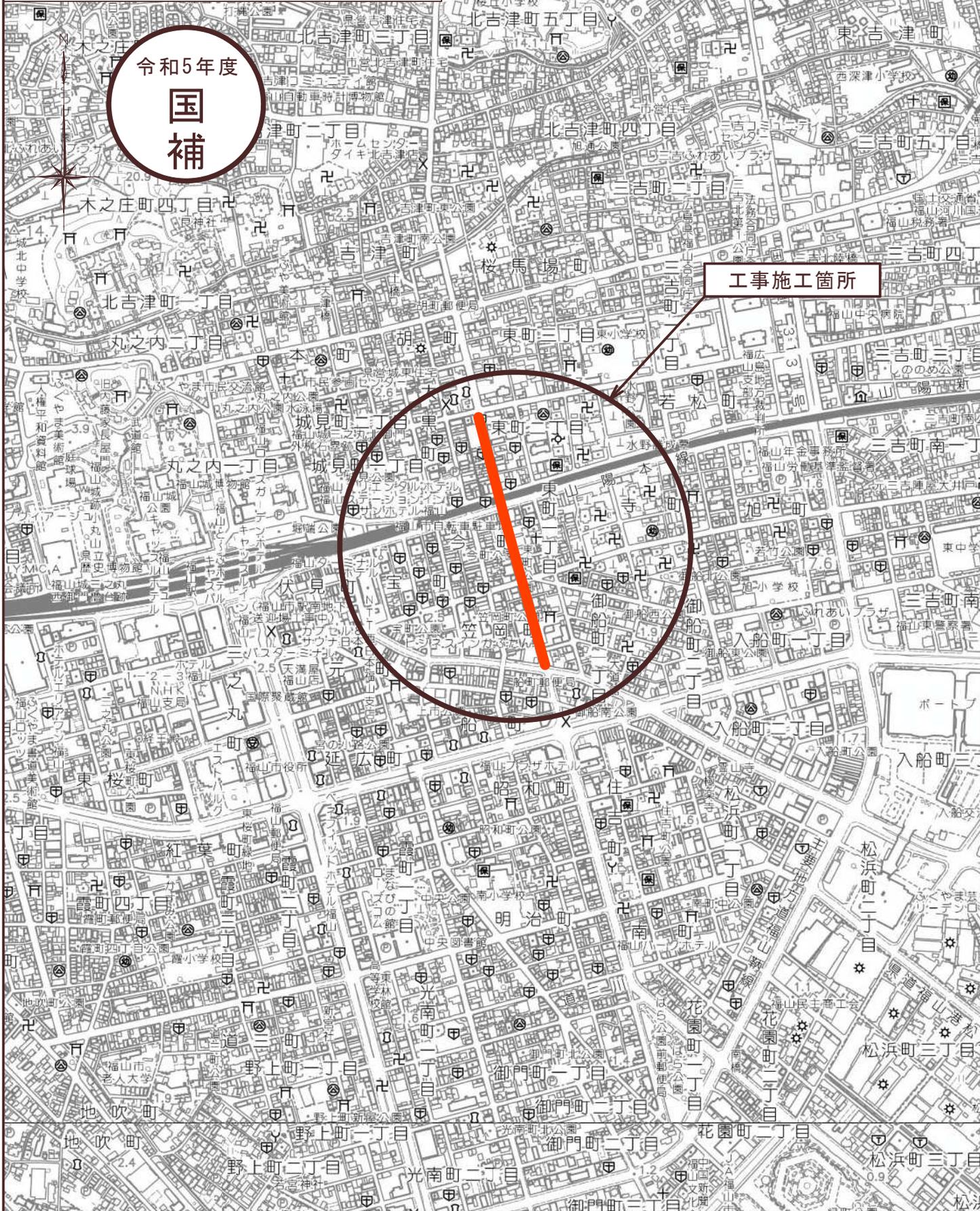
附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員		式			Y1101050101レベル4
交通誘導警備員B 2名配置 設計労務単価の補正割増し(1.5)	12	人			R0369 00
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費 **					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

図面番号	1/4	縮尺	S=1:10,000
工種	自転車通行空間整備工事		
種別	位置図	番号	1/1
路線名	千田一文字幹線・5-1		
工事箇所	福山市東町一丁目外5か町 地内		
福山市			



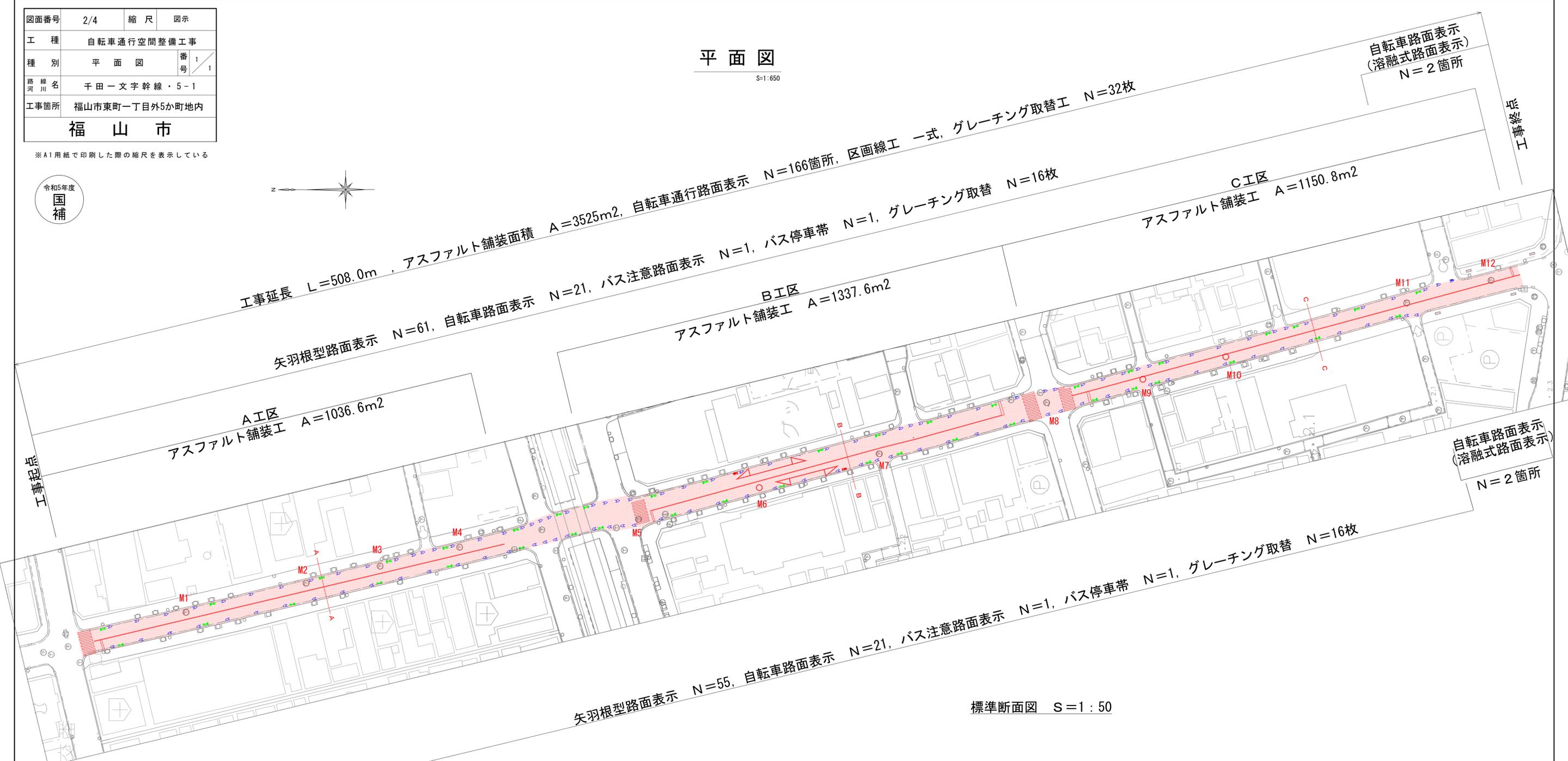
図面番号	2/4	縮尺	図示
工種	自転車通行空間整備工事		
種別	平面図	番号	1/1
路線名	千田一文字幹線・5-1		
工事箇所	福山市東町一丁目外5か町地内		
福山市			

※A1用紙で印刷した際の縮尺を表示している

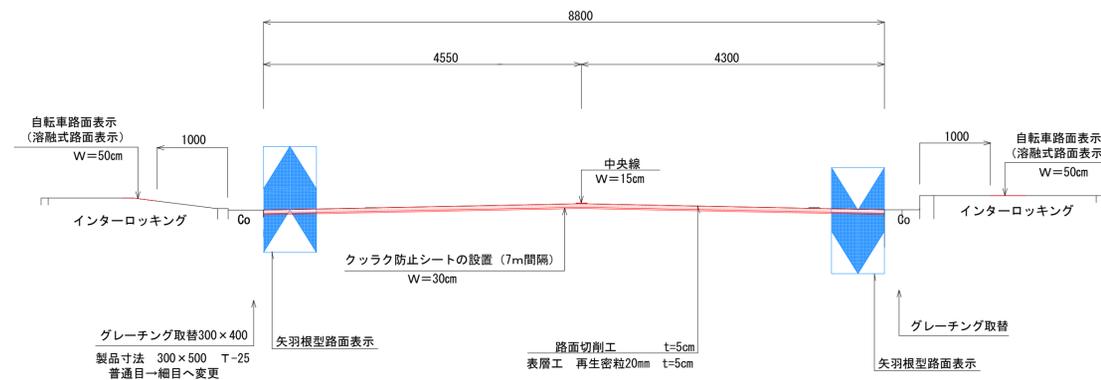


平面図

S=1:650



標準断面図 S=1:50



数量計算書 (参考図書)

※ () は設計数量

- 舗装切断工 (t=15cm以下) L=7.10+7.10+8.80+6.85=29.85m (30m)
- 路面切削工 (平均厚 t=5cm) A=1036.6+1337.6+1150.8=3525.0m2 (3530m2) (処分 176m3, 414t)
- クワック防止シート工 (幅30cm 引張強度110KN/m) L=149.1+193.6+164.4=507.1m (507m)
- 表層工 (再生密粒20mm t=5cm) A=1036.6+1337.6+1150.8=3525.0m2 (3530m2)
- 蓋版工 (300x400 T-25 普通目→細目へ取替) N=32枚 (32枚) ※スクラップ控除 14.0kg/枚x32枚=448kg 0.4t
- 区画線工 (外側線 白 W=15cm) L=424.5m (420m)
- 区画線工 (ゼブラ 白 W=45cm) L=127.1m (130m)
- 路面表示工 矢羽根型路面表示 (青 溶融式 樹脂系) N=116箇所 (116箇所)
- 路面表示工 自転車路面表示 (白 溶融式 樹脂系) N=42箇所 (42箇所)
- 路面表示工 バス停注意路面表示 (黄 溶融式 樹脂系) N=2箇所 (2箇所)
- 路面標示工 自転車路面表示 (溶融式路面表示材) N=各4枚 (各4枚)
- 区画線工 バス停車帯 (白 溶融式) N=2箇所 (2箇所)

※路面切削前に、路面状態を確認しクラック状況を調査すること。
(7m間隔に横断方向のクワック防止シートを設置を見込んでいる。)

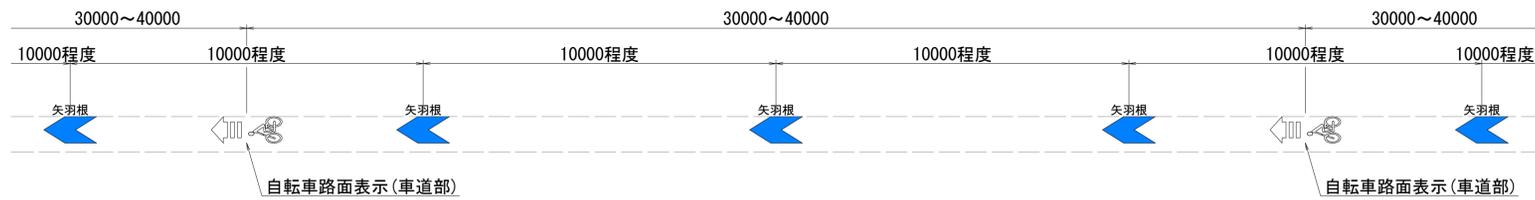
※舗装計画高については既設舗装高としているが、測量を実施し確認すること。

図面番号	3/4	縮尺	図示
工種	自転車通行空間整備工事		
種別	構 造 図	番号	1/1
路線名	千田一文字幹線・5-1		
工事箇所	福山市東町一丁目外5か町地内		
福 山 市			



自転車路面表示(車道部)標準配置図 S=1:100

※A1用紙で印刷した際の縮尺を表示している



矢羽根型路面表示 S=1:30

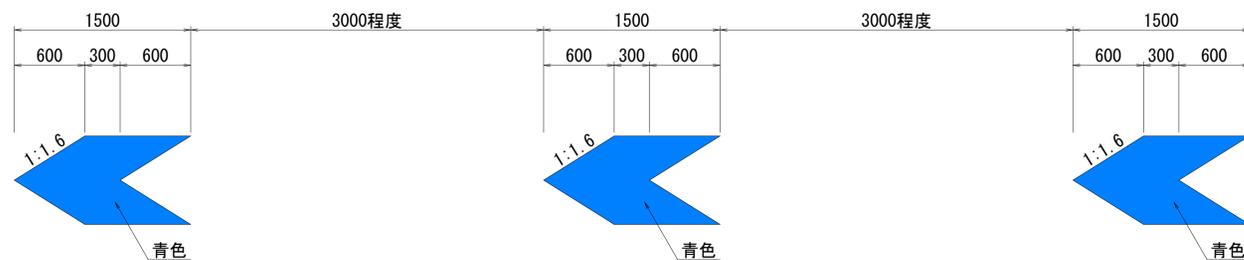
単路部



※厚み1.7mm以上

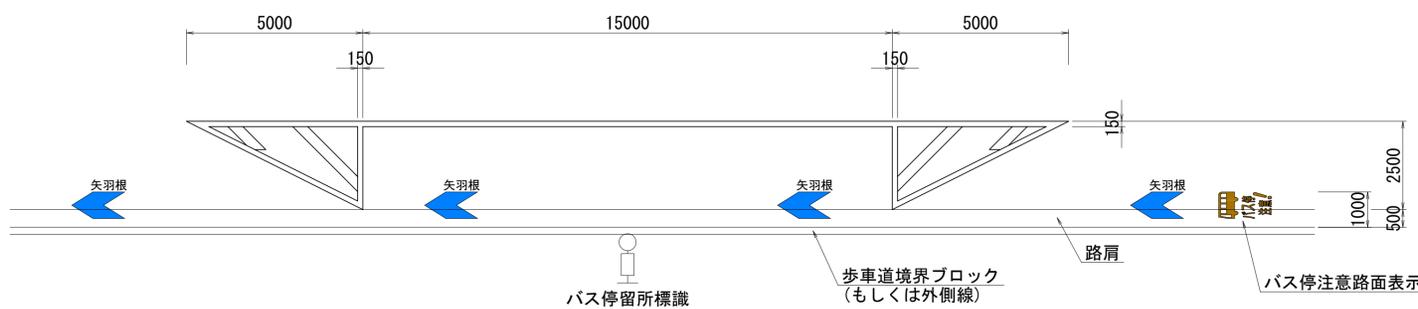
※表示レイアウトは再度確認し決定すること。

交差点部・曲線部



※厚み1.7mm以上

バス停車帯 S=1:100

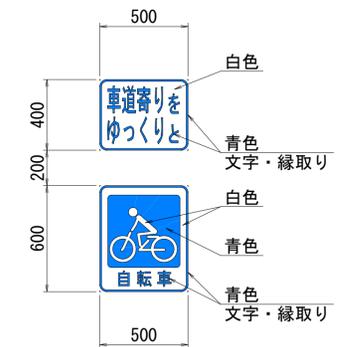


バス停車帯 材料表

種別	規格	単位	1箇所当り数量
区画線(白)実線	W=0.15m	m	38.80
区画線(白)ゼブラ	W=0.30m	m	6.40
バス停車注意路面表示	熔融式 樹脂系	箇所	1.00

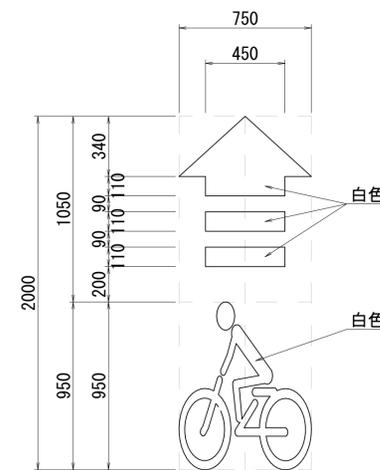
※表示レイアウトは再度確認し決定すること。

自転車路面表示(溶融式路面表示)(歩道部) S=1:20



※表示レイアウトは再度確認し決定すること。

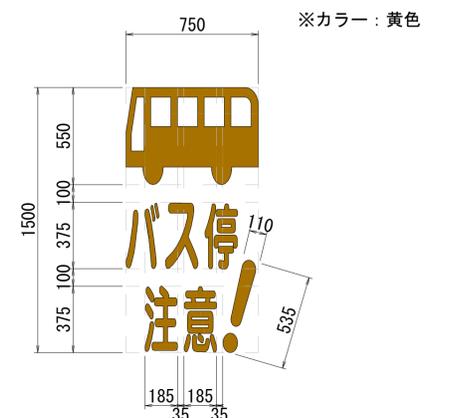
自転車路面表示(車道部) S=1:20



※厚み1.5mm以上

※表示レイアウトは再度確認し決定すること。

バス停車注意路面表示 S=1:20



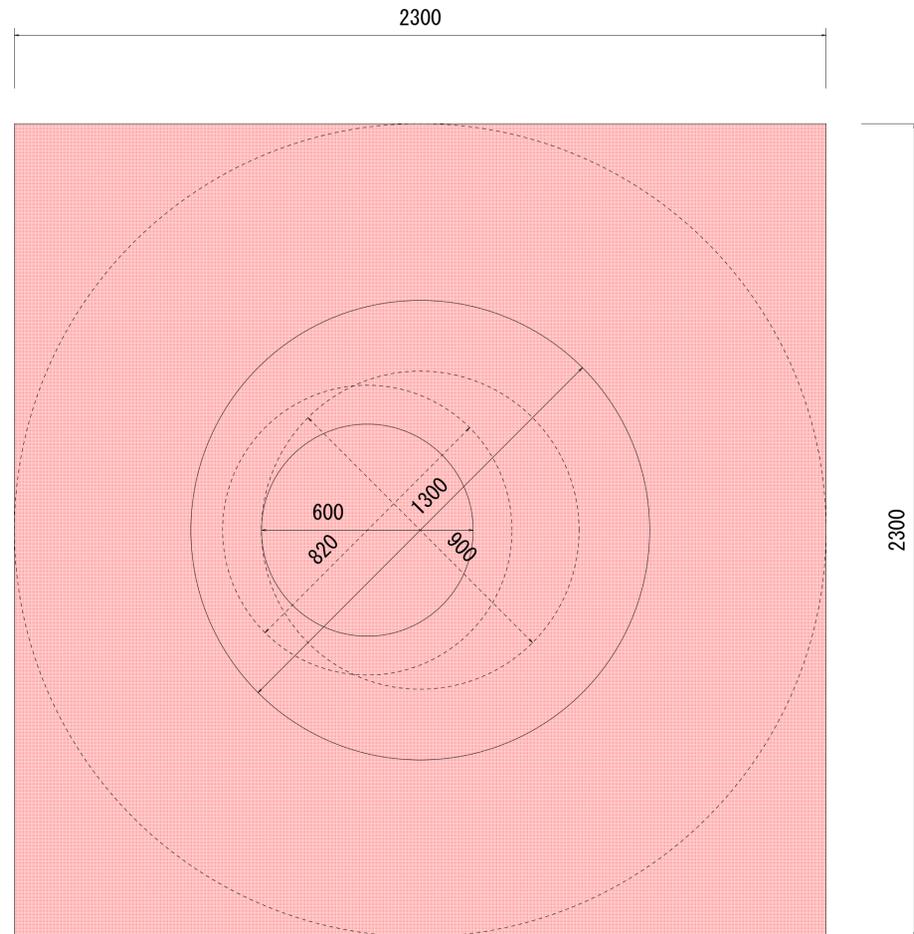
※厚み1.5mm以上

※表示レイアウトは再度確認し決定すること。

図面番号	4/4	縮尺	S=1:250
工種	自転車通行空間整備工事		
種別	マンホール構造図	番号	1/1
路線名	千田-文字幹線・5-1		
工事箇所	福山市東町一丁目外5か町地内		
福山市			

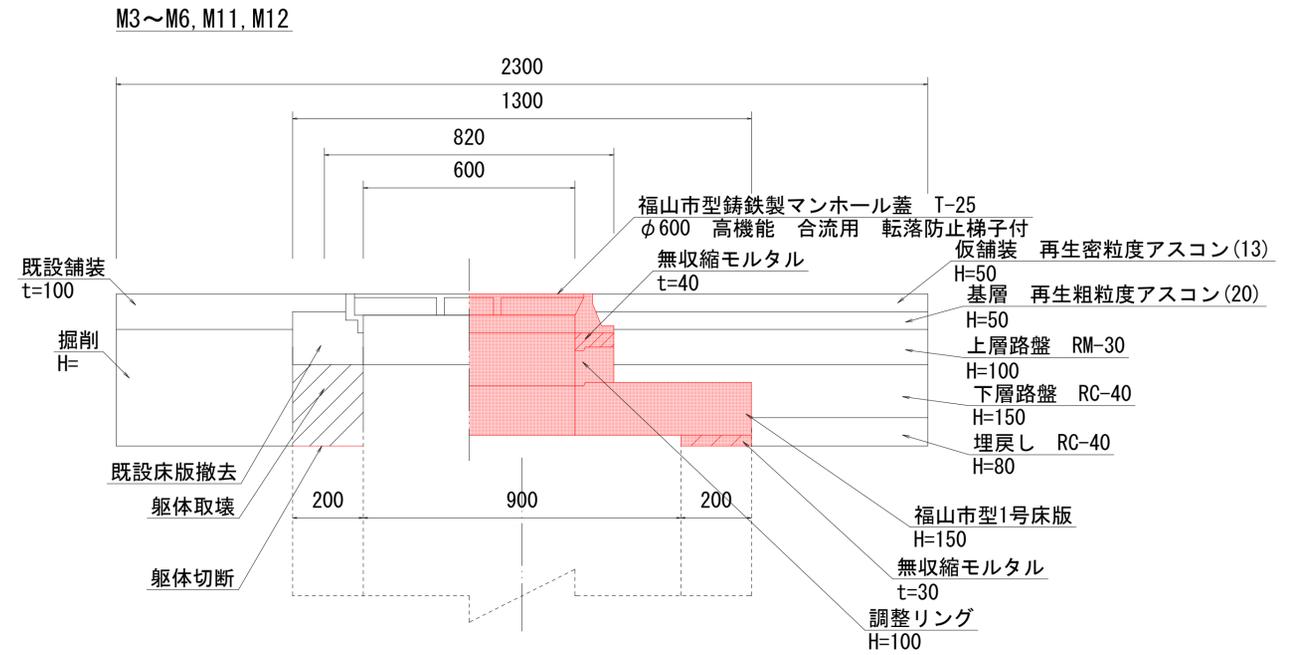
NO.0 ~ EG.1

※A1用紙で印刷した際の縮尺を表示している



マンホール高さ調整構造図

S=1:10



MH番号		M3	M4	M5	M6	M11	M12
既設	MH蓋高	50	50	50	50	50	50
	床版	150	150	150	150	150	150
	躯体	230	230	230	230	230	230
	計	430	430	430	430	430	430
新設	MH蓋	T-25 110	T-25 110	T-25 110	T-25 110	T-25 110	T-25 110
	モルタル	40	40	40	40	40	40
	調整リング	100	100	100	100	100	100
	床版	150	150	150	150	150	150
	モルタル	30	30	30	30	30	30
	計	430	430	430	430	430	430
撤去	既設舗装	100	100	100	100	100	100
	掘削高	330	330	330	330	330	330
	計	430	430	430	430	430	430
復旧	仮舗装	50	50	50	50	50	50
	基層	50	50	50	50	50	50
	上層路盤	100	100	100	100	100	100
	下層路盤	150	150	150	150	150	150
	埋戻し (RC-40)	80	80	80	80	80	80
	計	430	430	430	430	430	430

※M1, M2, M7~M10について高さ調整が必要な場合は別途協議する。
 ※事前測量を行い、道路舗装計画高に合わせてマンホール蓋の調整を行うこと。
 ※既設舗装との段差が生じる場合は、擦り付け等の処置を行うこと。

こ れ 以 降
参 考 図 書

施工単価表

頁0 -0001

舗装版切断

SPK22040303

単第0 -0001 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.20%

労務構成比:

54.85%

材料構成比: 38.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

565.94000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.19%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	19.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	9.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	8.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.13%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.91%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

路面切削
全面切削6cm以下(4000m2以下)

SPK22040300

単第0 -0002 表

段差すりつけの撤去作業有り

1

m2 当り

機械構成比: 57.10% 労務構成比:

36.05% 材料構成比: 6.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

490.79000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
路面切削機 ホイール式・廃材積込装置付・排3 切削幅2.0m×深さ23cm	35.26%		路面切削機 ホイール式・廃材積込装置付・排3 切削幅2.0m×深さ23cm		MTPC00136 MTPT00136
路面清掃車 ブラシ・四輪式(走) ホッパ容量1.5m3	6.44%		路面清掃車 ブラシ・四輪式(走) ホッパ容量1.5m3		MTPC00072 MTPT00072
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	12.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	3.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	3.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	3.55%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.00%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

クラック防止シート張

SPK22040306

単第0 -0003 表

機械構成比: 5.41% 労務構成比: 93.64% 材料構成比: 0.95% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m 当り 270.82000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
タイヤローラ 普通型・排1 運転質量8~20t	4.88%		タイヤローラ 普通型・排1 運転質量8~20t		MTPC00046 MTPT00046
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	53.48%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	18.83%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	6.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	5.86%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.86%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0005 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.74%

労務構成比:

10.93%

材料構成比:

87.33%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,437.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.11%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.17%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.17%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	3.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	2.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	2.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	0.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0005 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.74%

労務構成比: 10.93%

材料構成比: 87.33%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,437.50000

標準単価: 1,437.50000

標準単価: 1,437.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	84.03%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.73%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.48%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=2 夜間割増有		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)
実線_15cm

SDT00001

単第0 -0008 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	46.200	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)
ゼブラ 45cm

SDT00001

単第0 -0009 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 ゼブラ_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	102.900	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=12 ゼブラ_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

矢羽根型路面表示

750×1500 熔融式 ポリアミド樹脂系

V0005

普通舗装 10箇所以上

単第0 -0010 表

25

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
路面標示用塗料 ポリアミド樹脂系	140.0	kg			
プライマー 樹脂系	15.0	kg			
シリカ材 自然石	25.0	kg			
溶解釜色替え材料	1	式			
諸雑費	1	式			
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	4.0	人			
釜運転費	1.0	日			
材料・機械運転費	1.0	日			
専用機械運搬費	1.0	日			
*** 合計 ***	25	箇所			

施工単価表

自転車路面表示
750×2000 溶融式 普通舗装

V0004
施工規模 10箇所以上

単第0 -0011 表

10 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	57.0	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	5.0	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	4.5	kg			
金型代	3.0	組			
諸雑費 上記の5%	1	式			
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	4.0	人			
釜運転費	1.0	日			
材料・機械運転費	1.0	日			
専用機械運転費	1.0	日			
*** 合計 ***	10	箇所			

施工単価表

バス停路面表示
750×1500 溶融式

V0006
普通舗装 1~4箇所

単第0 -0012 表

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
路面標示用材 JIS K 5665 3種1号 黄	4.3	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	0.3	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	0.34	kg			
金型代	1	組			
諸雑費 上記の5%	1	式			
土木一般世話役	0.5	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	2.0	人			
釜運転費	0.5	日			
材料・機械運転費	0.5	日			
専用機械運搬費	0.5	日			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0014 表

ゼブラ 30cm

1000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 ゼブラ_30cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	1,186.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	52.500	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	52.500	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	88.200	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=11 ゼブラ_30cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

自転車路面表示（溶融式路面表示）
「自転車マーク」 インターロッキング

V0010
歩道部 溶融式路面表示材 25枚未満

単第0 -0015 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
クイックシート（自転車）相当品 W500×H600（mm）カラー	10.0	枚			
専用プライマー 0.4 L/m ²	1.2	L			
L P ガス 2.5kg/m ²	7.5	kg			
雑材料 上記の3%	1	式			
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	4.0	人			
普通作業員	2.0	人			
機械器具費 ハンドガスバーナー	1.0	日			
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

施工単価表

自転車路面表示（溶融式路面表示）

V0011

単第0 -0016 表

「車道寄りをゆっくりと」インターロッキング 歩道部 溶融式路面表示材 25枚未満

10

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
クイックシート（文字組込）相当品 W500×H400（mm）2色	10.0	枚			
専用プライマー 0.4 L/m ²	0.8	L			
L P ガス 2.5kg/m ²	5.0	kg			
雑材料 上記の3%	1	式			
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	4.0	人			
普通作業員	2.0	人			
機械器具費 ハンドガスバーナー	1.0	日			
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0022 表

頁0 -0031

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
設計労務単価の補正割増し(1.5)					
普通作業員	3.8	人			
設計労務単価の補正割増し(1.5)					
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0021 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0023 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

タンパ締固め

SPK22040021

単第0 -0023 表

機械構成比: 1.36% 労務構成比: 97.27% 材料構成比: 1.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,428.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	1.36%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	51.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	45.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.37%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0037

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK22040110

単第0 -0028 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.64%

労務構成比: 95.08%

材料構成比: 2.28%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

590.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.20%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm	0.95%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	46.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	18.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	12.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.86%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0040

マンホール切断

SPK22040303

単第0 -0030 表

マンホール壁厚15cmを超え30cm以下

1 m 当り

機械構成比: 10.03% 労務構成比: 34.10%

材料構成比: 55.87% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,989.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径 75cm	6.78%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径 75cm		MTPC00057 MTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	11.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	6.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	5.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)	25.36%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)		TTPC00016 TTPT00016
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	17.38%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
コンクリートカッタブレード 手動式切断機用 径35cm(14インチ)	10.63%		コンクリートカッタブレード 径14インチ		TTPC00344 TTPT00344

施工単価表

殻運搬

SPK22040142

単第0 -0032 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比: 43.25% 労務構成比:

42.18% 材料構成比: 14.57% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,598.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

現場発生品・支給品運搬

SPK22040408

単第0 -0033 表

クレーン装置付BT2t積2t吊

片道運搬距離5.0km以下(2.0km超)

1

回 当り

機械構成比: 12.76% 労務構成比:

82.39% 材料構成比: 4.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,944.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t	12.76%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t		MTPC00020 MTPT00020
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	42.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	40.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.85%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=3 クレーン装置付BT2t積2t吊 1回当り平均積載質量0.2t超0.3t以下			B=2 片道運搬距離5.0km以下(2.0km超)		

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 19.63% 労務構成比: 71.11%

SPK22040142

DID区間有り 運搬距離11.0km以下(8.0km超)

材料構成比: 9.26% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0035 表

1
標準単価:

m3 当り
6,680.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.63%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	71.11%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.26%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=45 運搬距離11.0km以下(8.0km超)		

施工単価表

下層路盤(歩道部)

SPK22040227

単第0 -0036 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 6.08% 労務構成比:

71.02%

材料構成比: 22.90%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

726.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.15%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.76%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	29.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	25.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	13.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	20.97%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.88%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(歩道部)

SPK22040227

単第0 -0036 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 6.08%

労務構成比:

71.02%

材料構成比: 22.90%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

726.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(歩道部)

SPK22040229

単第0 -0037 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RM-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.59% 労務構成比:

65.31%

材料構成比: 29.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

790.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.89%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.54%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	27.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	23.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	12.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30~0mm	27.32%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

SPK22040229

単第0 -0037 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RM-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.59% 労務構成比: 65.31%

材料構成比: 29.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

790.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0051

基層(車道・路肩部)

SPK22040233

単第0 -0038 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.56% 労務構成比: 48.33%

材料構成比: 51.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,278.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.32%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.16%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	21.68%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	15.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	4.47%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	45.85%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

基層(車道・路肩部)

SPK22040233

単第0 -0038 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.56% 労務構成比:

48.33%

材料構成比: 51.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,278.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.04%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=8 再生粗粒度アスコン(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=2 夜間割増有		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0053

表層(歩道部)

SPK22040238

単第0 -0039 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.55% 労務構成比:

52.09% 材料構成比: 47.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,732.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.42%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.10%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	22.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	19.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	5.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	47.21%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.09%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(歩道部)

SPK22040238

単第0 -0039 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.55% 労務構成比: 52.09%

材料構成比: 47.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,732.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.05%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスコン(13) G=2 小型車割増有 I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=2 夜間割増有		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

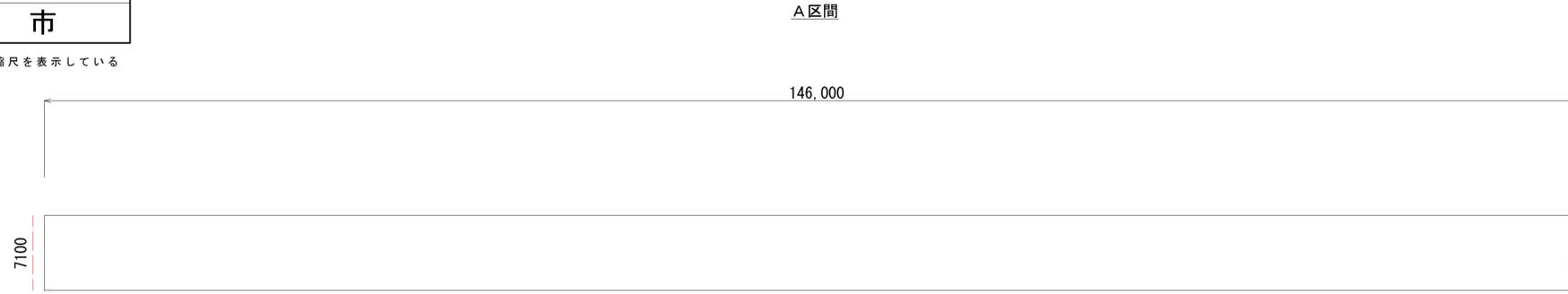
図面番号	1/1	縮尺	図示
工種	自転車通行空間整備工事		
種別	展開図(参考)	番号	1/1
路線名	千田一文字幹線・5-1		
工事箇所	福山市東町一丁目外5か町地内		
福山市			

舗装展開図 (参考図)

S=1:300



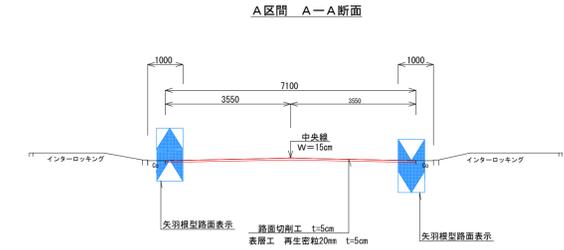
※A1用紙で印刷した際の縮尺を表示している



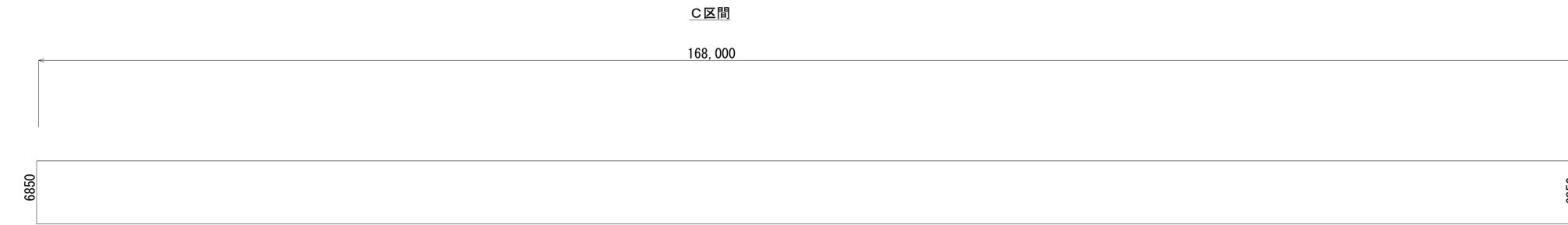
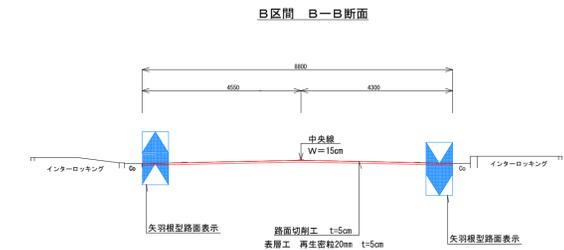
アスファルト舗装工・路面切削工 A=7.10×146.0=1036.6m²
クラック防止シート (W=30cm) N=21箇所 L=7.10×21=149.1m

横断面図

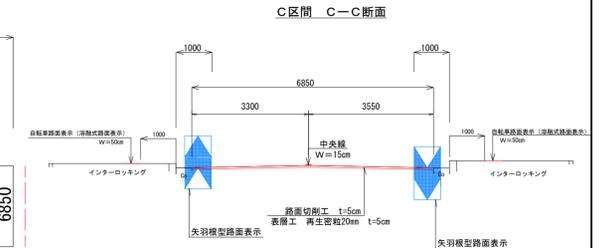
S=1:100



アスファルト舗装工・路面切削工 A=8.80×152.0=1337.6m²
クラック防止シート (W=30cm) N=22箇所 L=8.80×22=193.6m

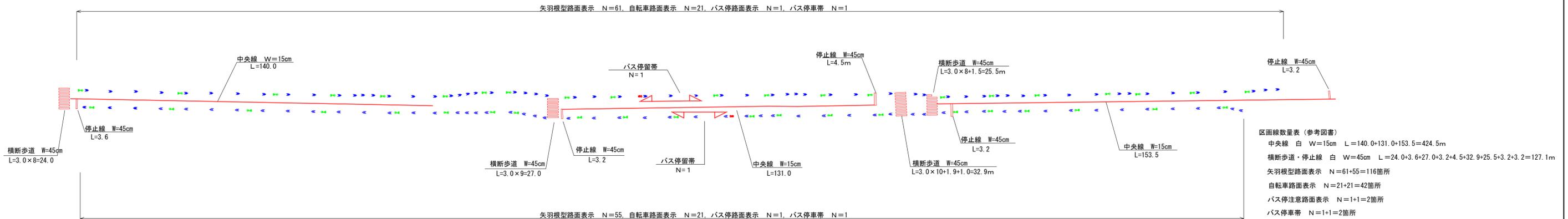


アスファルト舗装工・路面切削工 A=6.85×168.0=1150.8m²
クラック防止シート (W=30cm) N=24箇所 L=6.85×24=164.4m



区画線展開図 (参考図)

※ --- は舗装切断



数量計算表

工事名 自転車通行空間整備工事（千田一文字幹線・5-1）

種別	細別	種目	設計数量	数量	単位	規格											
管路土工	管路掘削	機械	6	5.60	m ²	(2.30 × 2.30 - 1.30 × 1.30) × π / 4 × 0.33 × 6											
				0.00	m ²	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 ×											
	発生土処理	運搬	6	5.60	m ²												
		受入	6	5.60	m ²												
	管路埋戻	埋戻		1	1.36	m ²	(2.30 × 2.30 - 1.30 × 1.30) × π / 4 × 0.08 × 6										
					0.00	m ²	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 ×										
RC-40		2	1.73	m ²	1.36 × 1.27												
			0.0	0.00	m ²	0.00 × 1.27											
現場打ちマンホール工	1号マンホール	マンホール蓋	6	6	個	T-25 φ600 高機能 合流用											
		福山市型1号床版	6	6	個	φ1300											
		調整リング	6	6	個	H=100											
		高さ調整部材	6	6	個												
		無収縮モルタル	14	4.42	袋	(0.82 × 0.82 - 0.60 × 0.60) × π / 4 × 0.04 × 75 × 6											
				9.33	袋	(1.30 × 1.30 - 0.90 × 0.90) × π / 4 × 0.03 × 75 × 6											
		型枠	12	12	回												
		ブロック据付	6	6	個												
		蓋及び調整リング据付	6	6	組												
		コンクリート削孔	18	18	孔	3 × 6											
既設構造物撤去工	既設人孔撤去	ブロック撤去	6	6	個												
		蓋撤去	0		組												
		蓋及び調整リング撤去	0		組												
		マンホール切断	17	16.96	m	0.90 × π × 6											
		躯体取壊し	1.0	0.954	m ²	(1.30 × 1.30 - 0.90 × 0.90) × π / 4 × 0.23 × 6											
				0.940	m ²	(1.30 × 1.30 - 0.60 × 0.60) × π / 4 × 0.15 × 6											
		殻運搬	2	0.954	m ²	躯体取壊し											
				0.000	m ²	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 ×											
殻処分	4	4.45	t	1.894 × 2.35													
スクラップ	0.2	0.24	t	0.08 × + 0.04 × 6													
舗装版撤去工	舗装版切断	As舗装	55	55.20	m	(2.30 + 2.30) × 2 × 6											
				0.00	m	(+ 0.00) × 2 ×											
	舗装版破碎	機械	24	23.78	m ²	(2.30 × 2.30 - 1.30 × 1.30 × π / 4) × 6											
				0.00	m ²	(× 0.00 - × 0.00 × π / 4) ×											
殻運搬処理	運搬	2	2.38	m ²	23.78 × 0.10 + 0.00 ×												
	受入	6	5.59	t	2.38 × 2.35												
舗装版復旧工	下層路盤	RC-40	17	16.96	m ²	(2.30 × 2.30 - 1.30 × 1.30) × π / 4 × 6											
				0.00	m ²	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 ×											
		路盤厚 t=15cm	3	3.23	m ²	16.96 × 1.27 × 0.15											
	上層路盤	RM-30	22	21.76	m ²	(2.30 × 2.30 - 0.82 × 0.82) × π / 4 × 6											
			0	0.00	m ²	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 ×											
	路盤厚 t=10cm	3	2.76	m ²	21.76 × 1.27 × 0.10												
	基層	再生粗粒20 t=5cm	29	28.57	m ²	(2.30 × 2.30 - 0.82 × 0.82 × π / 4) × 6											
			0.00	m ²	(× 0.00 - × 0.00 × π / 4) ×												
仮舗装	再生密粒13 t=5cm	29	29.43	m ²	(2.30 × 2.30 - 0.70 × 0.70 × π / 4) × 6												
		0	0.00	m ²	(× 0.00 - × 0.00 × π / 4) ×												
仮設工	交通管理工	交通誘導警備員B	12.0	12.00	人	1 × 2 名 × 6 箇所/日 + 0.50 × 名 × 箇所/日											